

こすもす

第24号(平成28年3月) 滝川市ボランティア連絡協議会



1年を振り返って

滝川市ボランティア連絡協議会

会長 岸部 三和子

27年度の行事も、残すところあと少しとなっております。ボランティア連絡協議会の皆様方には何かとお忙しい中、ご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

年3回のボランティアスクールですが、7月には、「健康生活支援講習」を開催し、心や体の影響、気を付けたい病気、起き上がりなどの介助を実践形式で学びました。

11月には「笑いヨガ」を行いました。人は笑うことで、免疫力の増加、脳の活性化、血行促進、自律神経のバランスなどに良いとのこと。3回目のスクールは、3月に開催された市民ボランティアの集いの中で、もう一度「笑いヨガ」を取り入れてみました。

11月の視察研修では、新十津川町の「かある園」と「ハーブガーデン」を訪問してきました。ハーブガーデンでは専用のトレーニングマシンを導入し、眠っている筋肉を呼び起こすパワーリハビリを行っており、リフレクゼーションでは、ウォーターベッド・メドマーを配備してありました。

今後ともご健康に気を付けて、ボランティア活動をよろしくお願い致します。

「全ての市民が参加するボランティア活動を！」

社会福祉法人滝川市社会福祉協議会

会長 椿坂 幸夫

滝川市ボランティア連絡協議会が「地域住民の福祉の充実と向上」を旗印に活動される皆様に、深甚なる敬意と感謝を表すると共に、滝川市社会福祉協議会の活動にもご理解とご協力を賜い、心よりお礼を申し上げます。

福祉を取り巻く背景には、少子高齢化・核家族化・孤立死・育児不安・虐待・経済格差・自然災害等々。更に在宅療養・在宅介護・介護予防が求められ、市民を取り巻く地域福祉の今日的課題は、山積みの一途にあるといえます。

しかし、幸いにもボランティア団体の皆様の温かいご支援の手により、市民に安全安心感を導き、困窮を救い、事件事故を未然に防ぐ等々、安定した市民生活が成り立っているといっても過言ではありません。「住みよいまちづくり」には、ボランティア活動は必須条件であり、全市民が日常生活の一部として、ボランティア活動に関わることを大いに期待したいのです。



視察研修

11月4日新十津川町の特別養護老人ホームかある園さん、ハーブガーデン新十津川さんに伺いました。

かある園さんでは、地域の人と深く関わることで得たことや、これからの課題について聞かせていただきました。ハーブガーデンさんでは、施設見学の後、パフォーミングアーツを体験させていただきました。見学終了後新十津川の定食屋さんで昼食をとり、親睦を深めました。実りのある視察研修になりました。



社会福祉大会

10月17日に開催された第29回滝川市社会福祉大会にて、長年ふれあい電話ボランティアにたずさわってくださったことに対して、社会福祉協議会より、次の3団体が表彰されました。

- ・永年奉仕団体
- ・滝川市民生委員児童委員連合協議会(平成6年より)
- ・滝川市婦人ボランティアクラブ(平成6年より)
- ・滝川市赤十字奉仕団(平成7年より)

受賞おめでとうございます。
これからもよろしく
お願いします。



歌謡大会



平成27年12月6日に開催された第28回歳末たすけあい赤い羽根歌謡大会にボランティア連絡協議会の代表として、今回初めて滝川手話の会が出演させていただきました。

会場の皆さんも一緒に手を動かしていただける歌ということで、「世界が一つになるまで」を手話で歌いました。皆さんと一つになれて、大変うれしかったです。

手話の会は昭和49年に設立され、中空知のサークルや地元ろうあ者の方と活動を続けてきました。現在、身体障害者福祉センターで毎週金曜日、19時から学習会を行っています。20数名の仲間が集まり、和やかに勉強しています。興味のある方は、ぜひご参加ください。

(滝川手話の会)

滝川市ボランティア連絡協議会加盟団体

平成28年3月現在

滝川市民生委員児童委員連合協議会	岸部三和子
滝川市赤十字奉仕団	前田ひとみ
滝川市婦人会	眞島セツ子
滝川駐屯地曹友会	五十嵐 徹
中空知レクリエーション協会	安居 弘美
滝川市婦人ボランティアクラブ	野村 幸子
滝川手話の会	眞坂由美子
滝川点訳友の会	板木 陽子
國學院大学北海道短期大学部福祉問題研究会	田中 皓
滝川市老人クラブ連合会女性部	中村 澄子
滝川市食生活改善推進協議会	高橋 房恵
滝川市朗読赤十字奉仕団	平川 孝子
滝川更生保護女性会	渡邊マスコ
滝川身体障害者福祉協会	谷 建夫
滝川西高コミュニティサービス局	阿部真由美
滝川消費者協会	中口由美子
滝川地区認知症の人と共に歩む家族の会あけぼの会	須田 敏枝
NPO法人若草友の会共同作業所	松平 忠也



平成27年度 事業報告



3 ・ 6	3 ・ 4	12 ・ 6	11 ・ 17	11 ・ 13	11 ・ 4	10 ・ 17	9 ・ 25 5 26	8 ・ 1	7 ・ 16	7 ・ 10 5 11	4 ・ 21
第8回市民ボランティアの集いに支援・協力	平成27年度第1回滝川市ボランティアセンター運営委員会に出席	第28回滝川市歳末たすけあい赤い羽根歌謡大会に出演・支援	平成27年度空知地区ボランティア活動推進会議・ボランティア活動推進セミナーに出席	平成27年度第2回ボランティアスクールを開催	平成27年度視察研修を実施	第29回滝川市社会福祉大会に出席・支援	ふれあいの集い2015に協力	平成27年度第18回ふれあいパークゴルフ大会に協力	平成27年度第1回ボランティアスクール「赤十字健康生活支援講習会」を開催	平成27年度第15回ふれあいサマーキャンプに協力	平成27年度総会を開催



ボランティア清掃

ボランティアセンター主催で行われる春と秋のボランティア清掃に、ボ連協から3団体参加をしていただきました。春は悪天候の中の清掃でしたが、和気あいあいと楽しく清掃を終えました。年々ゴミが減っているようです。皆さんのご協力のおかげです。ありがとうございました。

ボランティア除雪

2月6日滝川西高校コミュニティサービス局・硬式野球部の皆さんに、ボランティア除雪のご協力をいただきました。今年は中央保育所と新町団地の除雪を行っていただきました。風が冷たく寒いなか、総勢60名の生徒さんにご協力いただきました。ありがとうございました。



加盟団体活動紹介



2月5日滝川駐屯地曹友会さん15名がボランティア活動として、そらぶちキッズキャンプに雪のすべり台を作成されました。子供たちに大変喜ばれたと思います。お疲れ様でした。

ボランティアスクール・市民ボランティアの集い



笑いヨガに参加して

滝川市朗読赤十字奉仕団 山本 瑛子

笑つ門には福来たる。笑いは脳を活性化し、血液の循環も良くなるのが科学的にも実証されています。しかし、実生活では家族数も少なくなり、淡々とした日常生活からはとかく笑いは失われがちの現状であります。

そんな中、今年のボランティアスクールでは「笑いヨガ」が開催されるという事を知り、日頃から笑いを求めている私にとって「えっ、すごい。ぜひ参加したい」という気持ちが高揚して、その日を楽しみに待ち望んだものです。

さあ当日を迎え、私の期待どおり、松川先生のご指導の賜物で上手に私たちを笑いの渦に巻き込んで下さり、会場は笑い声が響き渡り、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

「こんなに笑えたのは久しぶりだね。」との声も聞こえていました。腹の底から笑ったので、なんだかこの日は体が軽くなったように思え、ひんやりした空気も快く感じながら、家路に向かいました。

この日の「ただいまー」の声はいつもと違ってトーンが違っていただと思います。

このような機会を与えて頂けた事に感謝！感謝！



編集後記

事務所引越しから早いもので、もうすぐ2年になります。新しい事務所は、エレベーターが遠く階段の上り下りが大変、駐車スペースが足りないなどの声があり、団体の皆さんにもご迷惑をかけていると思います。ですが、以前の事務所よりも、皆さんとの距離が近く、お話や挨拶を交わせる機会が増えたことを嬉しく思います。

来年度からも、皆さんが元気で楽しく、笑顔で活動されることを願っています。

＜発行＞ 滝川市ボランティア連絡協議会広報部会